

2021年度 「実務経験のある教員等による授業科目の一覧表」

修紅短期大学 幼児教育学科 全学共通科目（教養に関する教育科目）

科目名	単位数	教員名	実務経験及び講義概要
英語Ⅰ	2	藤倉 俊彦	高等学校の英語教諭としての経験を活かし、英語を読む、聞く、話す、書くといった基本的な運用力を身に付けるとともに、国際的な視野を広げ日本語の理解力を深めることでコミュニケーション能力や幼児を対象に英語指導を身に付けるための演習を行う。
英語Ⅱ	1	小野寺 美紀子	高等学校の英語教諭としての経験を活かし、外国語学習を通して豊かな教養を身に付けるとともに、社会の様々な場面や保育現場で必要とされるコミュニケーション能力を高めるための演習を行う。
単位数計	3		

修紅短期大学 幼児教育学科 専門科目（専門に関する教育科目）

科目名	単位数	教員名	実務経験及び講義概要
幼児体育	1	富田 夕子	幼児体育の指導講師としての経験を活かし、幼児期の運動に必要な知識や技術、指導法を身に付け、幼児の発育発達の特徴、運動遊びの重要性を理解と基礎技術習得のための演習を行う。
基礎音楽	2	鈴木 美樹子	音楽院の講師及び小学校の音楽講師としての経験を活かし、リズムの基本や楽譜の読み方、乳幼児の声域や音表現について理解するなど、音楽を通して子どもに対する基礎的な知識を身に付けるための演習を行う。
幼児音楽	1	鈴木 美樹子	音大付属音楽教室を兼ねた音楽院の講師及び小学校の音楽講師としての経験を活かし、正しい音程で歌い、正しいリズムを奏で、曲にコードネーム伴奏をつけ、弾き歌いのレパートリーを増やすなど、幼児の音楽に関する知識や技能を身に付けるための演習を行う。
基礎造形	1	佐藤 恵一	小学校教諭としての図画工作指導及び中学校の美術教諭としての経験を活かし、乳幼児を中心とした子どもに関する造形活動に必要な知識と技能を身に付けるための演習を行う。
子どもと言葉	1	佐々木 悦子	幼稚園教諭としての経験を活かし、言葉を通してその意義や機能について理解するとともに、言葉の楽しさや美しさ、豊かさなどを乳幼児の発達とあわせて理解するための演習を行う。
身体表現	1	富田 夕子	幼児体育の指導講師としての経験を活かし、幼児の遊びや生活での身体的な表現を理解し、身体で表現する楽しさを生み出す要因について分析、共感するなど身体的な活動に結び付けて、表現できるようになるための演習を行う。
保育内容「言葉」の指導法	1	佐々木 悦子	幼稚園教諭としての経験を活かし、指導領域「言葉」に関して、ねらい・内容・構造・指導上の留意点・評価の考え方、小学校の教科等とのつながり、乳幼児の心情・認識・思考・動きを視野に入れた保育構想、情報機器と教材の活用法、指導案作成及び模擬保育とその振り返り、現代的課題や保育実践の動向などについて理解するための演習を行う。
教育論と教育制度	2	高橋 正紀	高等学校の校長職の経験を活かし、教員の存在意義、教育の目的と理念を理解するとともに、幼児期を中心とした子どもに関する専門的な知識を身に付けるための講義を行う。
特別支援教育（幼）	2	小川 博敬	障害者支援施設職員としての経験を活かし、特別な支援を必要とする乳児や児童のおかれている状況・特性などについて理解を深める演習を行う。
保育課程総論	2	岩本 智子	幼稚園教諭及び保育士としての経験を活かし、保育内容の充実と質の向上を図るための計画と評価について講義するとともに、教育課程・全体計画の編成と指導計画の作成に係る基礎的な知識を身に付けるための講義を行う。
幼児理解と教育方法	2	岩本 智子	幼稚園教諭及び保育士としての経験を活かし、幼稚園教育の方法、幼稚園教育の目的に適した指導技術、情報機器を活用し適切な教材の作成・活用に関する基礎的能力、幼児理解に係る基礎的態度、幼児理解の方法などについて講義する。

科目名	単位数	教員名	実務経験及び講義概要
教育実習Ⅰ	2	【学外実習科目】	1週40時間の幼稚園教育実習と行事参加実習を通し、幼稚園教諭としての基礎的実践力の育成を図り、専門職としての資質の向上、専門的な知識・技術の一層の修得を目指すための学外実習を行う。
教育実習Ⅱ	4	【学外実習科目】	3週120時間におたる幼稚園教育実習を通し、幼稚園教諭としての実践力の育成を図り、専門職としての資質の向上、専門的な知識・技術の一層の修得を目指すための学外実習を行う。
教職・保育実践演習	2	鈴木 美樹子	音楽院の講師及び小学校の音楽講師としての経験を活かし、音楽発表会の創作活動、発表をとおして教職として使命感・責任感、社会性や対応能力、保育者としての資質・能力向上のための演習を行う。
社会福祉	2	館山 壮一	社会福祉士及び介護施設職員としての経験を活かし、現代社会における社会福祉の意義と歴史的変遷、社会福祉における子ども家庭支援の視点、社会福祉の制度と実施体系、社会福祉における相談援助、社会福祉における利用者の保護に関わる仕組み、社会福祉の動向と課題などについて講義する。
社会的養護Ⅰ	2	館山 壮一	社会福祉士及び介護施設職員としての経験を活かし、現代社会における社会的養護の意義と歴史的変遷、子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本的理解、社会的養護の制度と実施体系、社会的養護の対象と形態、関係する専門職及び社会的意義の現状と課題などについて専門的知識を修得するための講義を行う。
子どもの理解と援助	1	中尾 彩子	保育会社での勤務経験を活かし、子どもの心身の発達及び学び、子どもの経験や学習過程、子どもを理解するための具体的方法、保育士の援助や態度などの基本的な知識・技術を身に付けるための演習を行う。
子どもの保健	2	小岩 由香	保健師及び看護師としての経験を活かし、子どもの発育・発達、乳幼児がかかりやすい疾患、子どもの安全と保育環境などを身に付けるための講義を行う。
保育内容総論	1	千葉 満佐子	保育士及び幼稚園教諭としての経験を活かし、保育所保育指針（「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」）と保育内容、保育の全体的な構造、保育の過程、保育の多様な展開について理解するなど、保育・福祉の専門的な知識や技術を身に付けるための演習を行う。
乳児保育Ⅰ	2	高橋 トモ子 宇津野 泉	保育所の保育士としての経験を活かし、乳児保育の意義・目的、歴史的変遷と役割、現状と課題を理解し、乳児を保育するための専門的知識や技術について講義を行う。 保育所の保育士としての経験を活かし、発達過程の乳児の生活や遊びについて理解し、乳児保育における職員間や保護者や地域関係機関等との連携・協働など、乳児を保育するための専門的知識や技術について講義を行う。
乳児保育Ⅱ	1	高橋 トモ子	保育士及び幼稚園教諭としての経験を活かし、3歳未満児の心と体、それを取り巻く環境を知り、ともに成長するための様々な援助や環境の構成など、専門的知識や技術を身に付けるための演習を行う。
子どもの健康と安全	1	小岩 由香	保健師及び看護師としての経験を活かし、子どもの健康・安全に係る保健活動計画の立案・評価方法、子どもの身体計測等の器具の取り扱いや日常の養育技術の修得、子どもの疾病と予防対策、早期発見のための知識の修得及び初期対応、救急時の対応や事故防止・安全な保育環境づくりに関する理解など、乳幼児を中心とした子どもに関する専門的知識を身に付けるための演習を行う。
社会的養護Ⅱ	1	館山 壮一	社会福祉士及び介護施設職員としての経験を活かし、子どもの理解を踏まえた社会的養護の基礎的内容、施設養護及び家庭養護の実際、社会的養護における計画・記録・自己評価の実際、社会的養護に関わる相談援助の方法・技術、社会的養護における子ども虐待の防止と家庭支援について理解するなど、専門的知識や技術を実際の場面に応用し実践するための演習を行う。
子育て支援	1	中尾 彩子 館山 壮一	保育会社での勤務経験を活かし、子育て家庭に対し保育士の行う相談等の支援の展開や子育て支援における様々な場面や対象に即した支援の内容とその実際について演習を行う。 社会福祉士及び介護施設職員としての経験を活かし、子育て家庭に対し保育士の行う相談等の支援の展開や子育て支援における様々な場面や対象に即した支援の内容とその実際について演習を行う。
保育実習Ⅰ	4	【学外実習科目】	保育所および保育所以外の児童福祉施設での実習を通し、乳幼児及び入所者の行動や保育士の援助等の観察、保育活動への参加を通して児童福祉施設の機能と役割、保育士の職務と倫理、実習生としての心構えなど、保育士として活動するために必要な知識と技術を身に付けるための学外実習を行う。

科目名	単位数	教員名	実務経験及び講義概要
保育実習Ⅱ	1	【学外実習科目】	保育実習Ⅰで学んだ点を踏まえ、保育所における活動の具体的な実践、保育の計画、観察・記録及び自己評価についての取り組み、保育士の業務内容及び保育士の職業倫理、保育士としての自己課題の明確化など、社会人としての豊かな教養と他者への共感力を身に付けるための学外実習を行う。
保育実習指導Ⅱ	1	中尾 彩子	保育会社での勤務経験を活かし、保育実習の意義と目的を理解し、保育士の専門性、職業倫理について理解、保育改善について実践や事例を学び、保育実践力を養うための演習を行う。
保育実習Ⅲ	2	【学外実習科目】	施設において入所者や利用者の活動と保育士の援助等を観察し、当該活動に参加することで福祉施設の機能や保育士の職務及び倫理を学ぶとともに、保育士として活動するために必要な知識と技術を身に付けるための学外実習を行う。
総合表現	2	鈴木 美樹子	音楽院の講師及び小学校の音楽講師としての経験を活かし、リズムダンスを中心とした総合的表現の活動を舞台制作から発表会までをとおし経験、実践するための演習を行う。
単位数計	48		

幼児教育学科 「実務経験のある教員等による授業科目」の合計単位数

全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計	省令で定める基準単位数
3		48	51	7

修紅短期大学 食物栄養学科 全学共通科目（教養に関する教育科目）

科目名	単位数	教員名	実務経験及び講義概要
英語Ⅰ	2	小野寺 美紀子	高等学校の英語教諭としての経験を活かし、英語を読む、聞く、話す、書くといった4領域の活動を通して外国語学習の基礎的知識や技術を身に付け、コミュニケーション能力と自然・文化への理解を深めるとともに視野を広げるための演習を行う。
英語Ⅱ	1	小野寺 美紀子	高等学校の英語教諭としての経験を活かし、外国語学習を通して豊かな教養を身に付けるとともに社会の様々な場面で必要とされるコミュニケーション能力を向上させるための演習を行う。
単位数計	3		

修紅短期大学 食物栄養学科 専門科目（専門に関する教育科目）

科目名	単位数	教員名	実務経験及び講義概要
食物栄養基礎科学	2	高橋 秀子	高等学校の理科教諭としての経験を活かし、食物栄養学における数学的な考え方と実際に必要な計算の基礎的知識の修得、調理と栄養の基礎となる物質の化学的理解、生物の構造とその働きを理解など、栄養士に必要な専門的知識と技術を身に付けるための講義を行う。
公衆衛生学	2	野村 暢郎	医師としての経験を活かし、栄養士に必要な公衆衛生の基礎的な知識の修得、特に地球レベルと個人レベルの環境衛生、食の安全・安心に関する知識、健康管理と健康増進に関する取り組みなどの理解を深めるための講義を行う。
社会福祉概論	2	館山 壮一	社会福祉士及び介護施設職員としての経験を活かし、現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷、社会福祉と児童福祉及び児童の人権と家庭支援との関連性、社会福祉の制度と実態体系、社会福祉における相談援助と利用者の保護に関わる仕組み、社会福祉の動向と課題などについて必要な知識と技術を身に付けるための講義を行う。
病理学	2	大和田 雅信	医師としての経験を活かし、生体の恒常性の維持、エネルギー代謝の基礎及び慢性病の原因についての理解、栄養士として必須の知識である糖尿病食事療法についての理解、栄養士としての自覚など、必要な知識と技能を身に付けるための講義を行う。
栄養学実習	1	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、健康マネジメントの基礎的知識の修得とライフステージの特性についての理解、献立作成や調理実習を通して修得する栄養ケア実践技術についての実習を行う。
臨床栄養学総論	2	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、栄養ケアの役割と他職種協働などのチーム医療についての理解及び栄養アセスメントへの活用、症候の概要・病態・識別診断について講義する。
臨床栄養学各論	2	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、疾患の概要や病因、栄養生理についての理解、診断基準に対応した食事療法、治療による疾患及び病態の経過確認、患者の心理状況についての理解、疾患・病態に対応した栄養評価・栄養補給法、栄養成分・必要量など、栄養士として必要な知識や技術を身に付けるための講義を行う。
臨床栄養学実習	1	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、臨床栄養学総論や各論で修得した知識をもとに、各疾患における病態、栄養療法の基礎的理解、治療食の献立作成、調理、病態別栄養指導など、栄養ケアを実践するための技術を身に付けるための実習を行う。
栄養指導論Ⅰ	2	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、社会や地域における人々の健康増進や保持のため、科学的根拠に基づいた食に関する教育指導を行ううえで必要な基礎的知識を身に付けるための講義を行う。
給食管理	2	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、給食施設、特定給食施設の定義・目的・特徴についての理解、栄養管理・衛生管理・安全管理・経済面等の体系的給食管理業務、給食運営・経営管理についての理解、栄養バランスを考慮した献立作成についての基礎的理解など、栄養士に必要な知識と技術を身に付けるための演習を行う。

科目名	単位数	教員名	実務経験及び講義概要
給食管理実習Ⅰ	1	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、給食管理で学んだ特定給食施設における給食の運営について理解するとともに、大量調理の特徴をとらえた栄養バランスの良い献立作成、大量調理に必要な専門器具や機器の使用体験、衛生的で安全かつ合理的な調理法などを理解するための実習を行う。
		富岡 佳奈絵	給食受託会社での勤務経験（病院での管理栄養士）を活かし、給食管理で学んだ特定給食施設における給食の運営について理解するとともに、大量調理の特徴をとらえた栄養バランスの良い献立作成、大量調理に必要な専門器具や機器の使用体験、衛生的で安全かつ合理的な調理法などを理解するための実習を行う。
給食管理実習Ⅱ	1	渡邊 美紀子	大学病院での管理栄養士としての経験を活かし、特定給食施設における給食の運営・管理能力の修得、給食運営現場での任感・協調的態、給食業務全般におけるマネージメントなど、保育士に必要な知識や技術、実践的能力を身に付けるための実習を行う。
		富岡 佳奈絵	給食受託会社での勤務経験（病院での管理栄養士）を活かし、特定給食施設における給食の運営・管理能力の修得、給食運営現場での責任感・協調的態、給食業務全般におけるマネージメントなど、栄養士に必要な知識や技術、実践的能力を身に付けるための実習を行う。
校外実習	2	【学外実習科目】	特定給食施設における給食業務の概要と実務の実際及び栄養士業務全般についての理解、食事の計画や調理を含めた給食サービス提供に関する技術の修得など、専門職業人としての意識と責任感を養うための学外実習を行う。
栄養教育実習指導	1	高橋 秀子	高等学校の教諭としての経験を活かし、学校現場と栄養教諭が行う食に関する指導について理解を深め、栄養教諭の仕事と使命を実践的に学び教育者として必要な姿勢を身につけるための演習を行う。
栄養教育実習	1	【学外実習科目】	学修してきた栄養士と栄養教諭の理論を踏まえ、小学校または中学校で教育実習を行い、食に関する指導の方法を学外実習において実践的に学ぶ。
教職実践演習	2	高橋 秀子	高等学校の教諭としての経験を活かし、教員として必要な知識と技能を、有機的に統合し、実践力を身につけるための演習を行う。
単位数計	26		

食物栄養学科 「実務経験のある教員等による授業科目」の合計単位数

全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計	省令で定める基準単位数
3		26	29	7